

2022年4月18日

ジャパンマテリアル株式会社

代表取締役社長 田中 久男

三重県三重郡菟野町永井3098番22

<https://www.j-materials.jp/>

TEL:059-399-3821 FAX:059-399-3828

東証プライム・名証プレミア 証券コード 6055

### 2025年日本国際博覧会 テーマ事業「いのちを知る」への協賛が決定

ジャパンマテリアル株式会社（本社：三重県三重郡菟野町）は、このたび、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現する上で重要な取り組みである、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の中で、福岡伸一プロデューサーの担当テーマ「いのちを知る」にゴールドパートナーとして協賛することが決まりましたのでお知らせいたします。

以前、半導体は「産業のコメ」と言われましたが、今では「産業のいのち」と呼ぶことができます。人々の生活に溶け込み、手助けとなり、なくてはならない存在。そんないのちを生産する、半導体工場をサポートする会社がジャパンマテリアルです。私たちは「未来を拓く」という理念のもと、「いのち」の中心である人材を育て、環境を守ることで、豊かで公正な社会の実現を目指しております。

福岡プロデューサーの提唱する「動的平衡」、「いのちを知る」は弊社の理念にも通じるものがあると深く共感し、このたびの協賛にいたしました。

大阪・関西万博をとおして弊社のさらなる進歩を期待し、今後、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の実現を共創により進めてまいります。

#### ■「シグネチャーパビリオン」とは

テーマ事業は大阪・関西万博を象徴・代表する事業であり、8人の専門家がつくるパビリオンは、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあることから、「シグネチャーパビリオン」と名付けられました。8名のテーマ事業プロデューサーが大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を、それぞれ固有の観点から解釈、展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡すパビリオンを建設します。

#### ■2025年日本国際博覧会協会 公式ホームページ

<https://www.expo2025.or.jp/>

以上